

城辺俳句会

梅雨ごもるひねもす蔵書整理の日 大浜 紀子
 くちなしの花一輪の孤高かな 仙波登志子
 出目金が泳ぐ歯医者者の検査室 山田 静恵
 赤紫蘇の畑より暮るる干拓野 田村 治子
 青春の思い出氷菓食へ歩き 吉田 丸美
 小半日雨の優しき半夏生 加納 幸子
 百蟬の声一斉に止む不安 山本 節子
 七夕や幼き文字の願いごと 宮田志賀子
 母の亡き庭に青紫蘇密なりし 橋本 百代
 被弾せし浦曲音立て鯉船 大和田いそ子

城辺川柳会

「悪い」
 悪い癖どうにかしたい直したい 藤森 玉子
 悪い日々人の優しき身に沁みる 木戸富士子
 良い悪い越えて貴い古稀になる 矢鋪 都
 悪筆も個性と思う事にする 稲田つるみ
 悪女願望果せぬままに旬は過ぎ 橋本 百代
 悪口を言えば手痛いブーメラン 本多 一会
 悪い人言葉ひとつで傷つける 沖 佐賀
 険悪な茶の間スープが冷めてくる 本多 暁
 ちよっと見て良いと悪いは決められず 飯田 律子

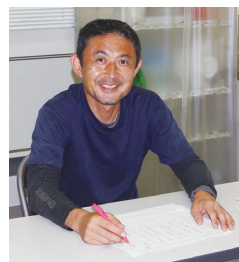
▶俳人をご紹介します

菊川俳句会 浅野勇一郎さん(家串)

俳句歴、6年生になりました。さて、俳句会の現状と申しますと、メンバーの都合で句会に足を運ぶ人がめっきり少なくなってしまいました。ありがたいことに投句は続けてくれていますので、中川一喜さんを中心に毎月頑張っております。

実は6年前にとある句会に参加した際、同郷の大先輩である夏井いつき先生に南海放送の一句一遊に投句を勧められ、今では5人組で投句しています。約5年間、いつき先生と句座を固めたことは、私の財産になっています。俳句って楽しい!と思う人が増えるように、俳句の種まきのお手伝いに励んでいます。

将来の夢。娘が手にしたタイトルを私も手に入れること。



【一句】 空蟬は形見終戦日の日記

はじめまして。赤ちゃん。

ご冥福をお祈りします。

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意を頂いております。